



# 看取りケア

～好きなものを  
好きなときに食べたい～

施設名：社会福祉法人日野友愛会

特別養護老人ホーム「千松の郷」

発表者：田中 智也

# 施設・法人紹介

本館定員8ユニット80名。  
式番館定員3ユニット29名。  
本来のユニットケアである、  
なじみの関係作りや個別ケアの  
提供はもとより、新たなシステム  
やアイテムを用いて、  
未来に向けての取り組みも  
積極的に実践しております。





皆さん特養の看取りのイメージはどうでしょうか？  
決まった物を食べなければならない等の  
イメージがありませんか？  
私も千松の郷に働くまではそのように思っていました。  
今からお話する内容をお聞きいただくと  
施設での看取りのイメージが  
変わると思います！

それではお聞きください！！！！



# 取り組み対象者の基本情報

## ～入居者情報～

氏名:F様  
年齢:96歳  
性別:女性  
身長:146cm  
体重:45kg  
要介護度:5

入所:平成24年12月25日  
看取りの同意:平成30年9月22日  
退所:令和5年5月22日



## ～疾患及びその他情報～

### <疾病>

糖尿病・逆流性食道炎  
アルツハイマー型認知症  
両膝変形性関節症

### <性格>

社交的で明るい・寂しがり



# 看取りの経緯

平成30年7月頃より食事摂取量低下。

8月より、栄養補助食品に変更し経過観察していたが、ここ最近で拒食が強く、嘔吐、嘔気もあり、摂取維持が厳しい状態。

医師にも相談し摂取の向上は厳しいだろうと。

家族様の意向を確認し、看取りとなる。





# 本人様と家族様の思い

<F様の思い>

<家族様の思い>

ここで穏やかに  
楽しく暮らしたい



施設で最期まで  
お願いしたい。延  
命治療は何も望  
んでいないすべ  
てお任せします。





# 取り組み前の課題 & 取り組み内容



<課題>  
拒食



食事を楽しんで頂く

☆嗜好品 + 栄養補助  
食品を使用する！

家族様と協力

☆F様の好きだった  
ものを手料理で持つ  
てきてもらう！

アプローチ

心のケア

☆日々の関わりを  
大切に！

多職種連携

☆医師・NS・栄養士・  
歯科衛生士・スタッフ  
等連携！

～取り組み内容～

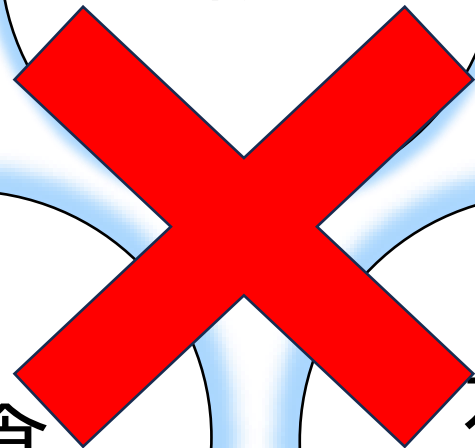


拒食の人に対しての  
アプローチは  
皆様どのようになされてい  
ますか？

---



施設食

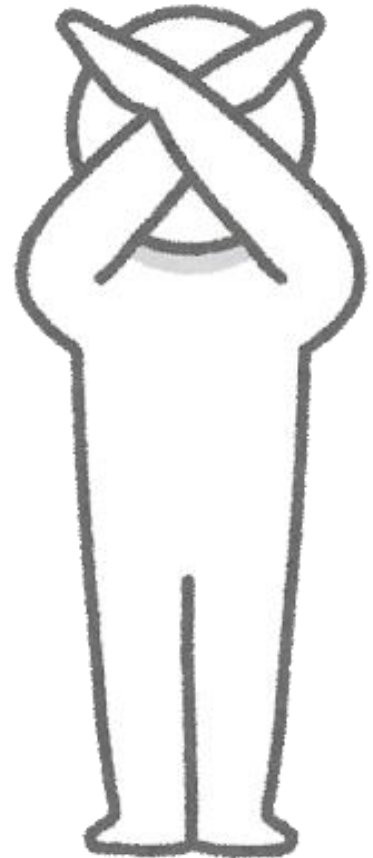


少食

水分  
(お茶)

好まれる食べ物でなければ  
**拒否**

常温の物  
**拒否**





毎日同じ内容は飽きが来る

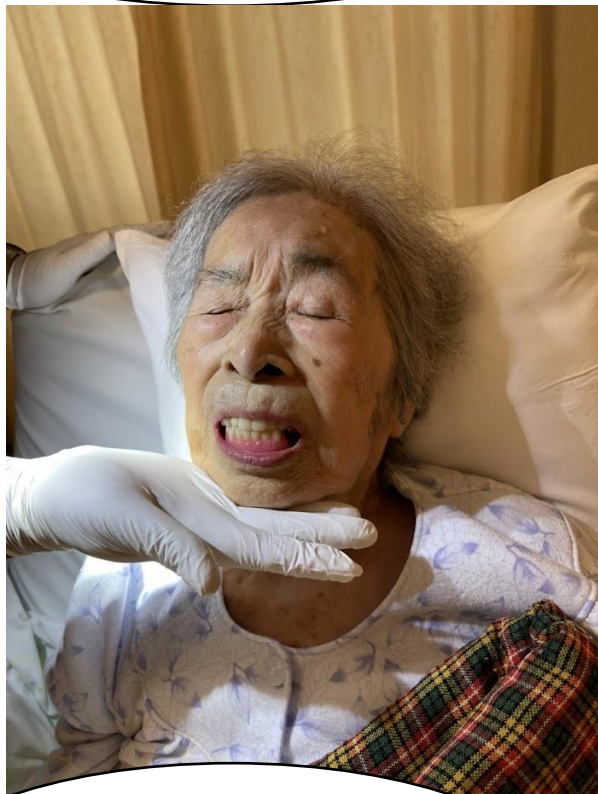


メニュー表を作成

- ジャンクフード・家族様手料理◎
- メイバランスソフト(冷凍)
- メイバランスアイス
- 果物
- お菓子
- ジュース



歯科衛生士



主治医・NS・栄養士

### 口腔ケア指導・・・

- ・口腔ケアは拒否がある方だったが口腔ケアの強化。
- ・F氏のアプローチの仕方
- ・口腔ジェルの使用。(ヒノーラ、コンクール)  
ジェルの目的も教えて下さり職員に周知して頂き徐々に口腔ケアができるようになり、拒否も少なくなりました。

### 義歯作成・・・

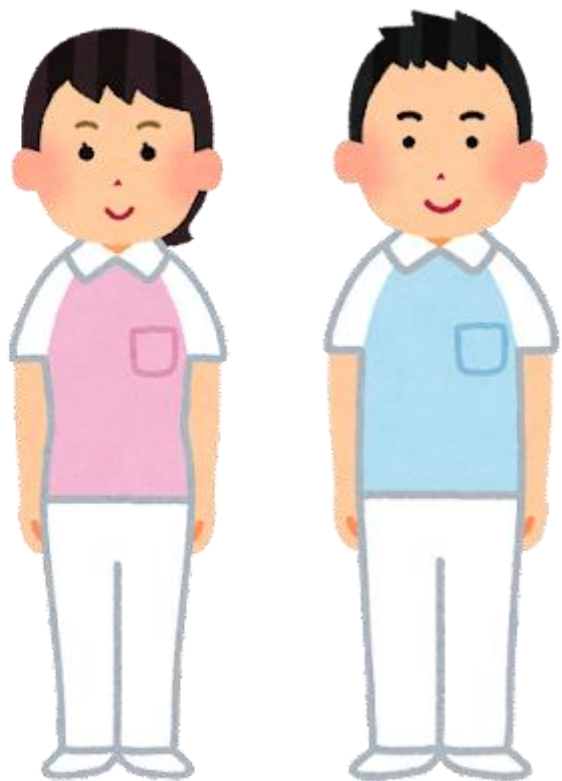
本人様の口から「入れ歯を作りたい」と話され  
家族様同意のもと義歯も作りました。  
1日、2日で使用されませんでしたでしたが、  
本人様が満足して下さいました。

両変形性関節症の術後より、左膝の排膿処置。  
悪化時は足を切断する話があったが  
日々の排膿洗浄を行い維持されていた。

持病の糖尿病あり。  
体調管理・栄養管理も行っていた。



CW



心のケア

- ・細目に訪室
- ・居室内に施設での暮らしの様子や行事の写真を居室に飾る
- ・歌が好きだったのでiPadで音楽を流す
- ・行事やアロママッサージ、手浴・足浴

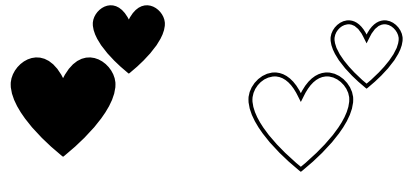
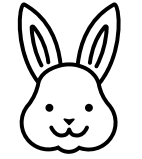
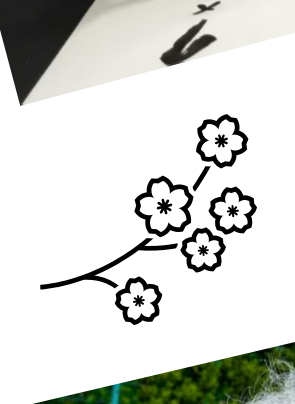
家族様との関わり

- ・F様に関する生活歴  
(好きな食べもの、趣味等)

マットレス

- ・褥瘡予防オスカー  
(自動体交マットレス)  
ポジショニング、シーティング  
安楽な姿勢では睡眠、食欲向上にも繋がる。





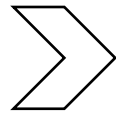




# 最期の看取り

令和5年、5月頃 体調の変化が見られ摂取維持が困難に。

口腔ケア  
の強化



【口腔内の乾燥】  
脱脂綿に好きだったジュース  
を含ませ口腔内を保湿

【歯科衛生士の指導】  
コンクールジェル使用

5月22日に永眠。

亡くなる数日前に本人様の口から  
「お世話になりました」  
家族様からは、感謝の言葉を言って頂きました。

## まとめ

7年間の間に波はありましたが、  
多職種との連携を行うことで苦痛なく、  
本人様の意向に合わせた看取りケアを行うことが  
できました。

また、家族様が持って来て下さった手料理を嬉しそ  
うな表情で食べられたり、  
日々の関わりの中で職員との思い出も多くありました。

最後に、千松の郷では看取りケアとして  
本人様の似顔絵やブリザードフラワーを渡させて頂い  
ています。

